

第54回日本臨床細胞学会秋期大会のご案内（第11次）

第54回日本臨床細胞学会秋期大会を下記の要領で開催いたします。本学術集会では、細胞診がヒトに健康や幸福をもたらすものであって欲しいとの願いをこめて、メインテーマを「Cytology for Human Happiness」といたしました。この機会に細胞学や細胞診断学がヒトの健康や幸福にどのように貢献してきたかを振り返り、細胞学の発展がこれからのヒトの健康や幸福にどのような効用をもたらすかについて考えてみようと思います。細胞診断学は「子宮がん検診」、「肺がん検診」、「乳がん検診」などの「がん検診」において社会的に非常に重要な役割を果たしており、中でも「子宮頸がん検診」ではこれまでがんの早期発見や死亡率の低減に大きく貢献してきました。また、最近では液状化検体細胞診（LBC）の導入により、細胞診検体を用いた免疫染色や遺伝子検査などが比較的容易に行われるようになり、細胞診断学の応用範囲は益々拡大してきております。このような細胞学の技術革新が10年後のヒトの生活をどのように変化させるのか、想像するだけでとても楽しみな気持ちになります。

会場の名古屋国際会議場は、2,200名収容可能なセンチュリーホールを始めとして1号館から4号館まで大小多数の会議場を持つ名古屋最大級の総合会議施設であります。交通アクセスも良好で地下鉄日野駅から徒歩5分ほどのところにあります。本学術集会では、第1会場から第13会場まで多数の会場を用意いたしております。特に多数の会員の参加が見込まれる細胞診専門医セミナーや専門医研修指定講座には第1会場のセンチュリーホールを使用する予定です。

学術プログラムとしては、特別講演2題、海外招請講演5題、会長講演、要望講演15題、教育講演14題、倫理委員会教育講演、シンポジウム11題、ワークショップ8題、地域連携組織推薦演題（口演）44題、一般演題（示説）429題などに加えて、医療安全セミナー、病理・細胞診断セミナー20題、バーチャルスライドセミナー5題、スライドカンファレンス、グローバルアジア国際フォーラム、細胞検査士会要望教育シンポジウム、細胞検査士海ヤングコミティーワークショップ、市民公開講座など多彩な演題を設けております。

海外招請講演には、米国からRitu Nayar先生（Northwestern University）、Kim R. Geisinger先生（University of Mississippi）、Eva M. Wojcik先生（Loyola University）、Steven G. Silverberg先生（University of Maryland）、オーストラリアからAndrew Field先生（St Vincent Pathology）の5名の講師をお呼びすることになりました。特にRitu Nayar先生、Kim R. Geisinger先生、Eva M. Wojcik先生のお三方には、それぞれ子宮頸部細胞診ベセスダシステム、甲状腺細胞診ベセスダシステム、尿細胞診パリシステムについてご講演をいただくことになっております。海外招聘講演では同時通訳とスライドの日本語訳を用意する予定ですので外国語に自信のない方も奮ってご参加いただきたいと思います。

今回の学術集会では、病理・細胞診断セミナー、バーチャルスライドセミナー、スライドカンファレンスのように会員が投票を行う会員参加型のプログラムを充実させました。スライドカンファレンスは従来どおりの事前投票のみとなりますが、病理・細胞診断セミナーでは携帯・スマホによる会場での投票を実施する予定です。また、バーチャルスライドセミナーではWeb上での事前投票と共に会場での携帯・スマホによる投票も合わせて実施する予定です。投票の結果、成績優秀者には記念品（地元の名産品）が贈呈されますので奮ってご参加ください。投票方法などの詳細については近日中に秋期大会ホームページに掲載する予定ですのでそちらをご参照ください。

また、学会関連のイベントとして、フォトコンテストと早朝ジョギング大会を実施いたします。詳しくは秋期大会ホームページの「学会関連イベント」をご覧ください。こちらも成績優秀者には記念品（地

元の名産品)が贈呈されます。腕や足に自信をお持ちの方は是非ご参加ください。

会員懇親会は11月21日(土)に会議場内の白鳥ホール(第2会場と第3会場)で行います。会議終了後に場所を移動することなく懇親会にご参加いただくことができます。懇親会では名物の名古屋メンを各種用意して皆様のお越しをお待ちしております。また、この度の懇親会では愛知の銘酒「国盛」で知られる中埜酒造の協賛による日本酒の利き酒大会を計画しております。日本酒好きの方を含めて出来る限り多くの先生方にご参加いただきますようお願い申し上げます。

今後も引き続き充実した学術集会となるよう努力いたして参ります。ご意見、ご要望などがあればご遠慮なくお知らせください。

会期：2015年11月21日(土)～11月22日(日)

会場：名古屋国際会議場(〒456-0036 名古屋市熱田区熱田西町1番1号)

テーマ：Cytology for Human Happiness

HPアドレス：<http://www.congre.co.jp/jsc54atm/>

会長：越川 卓(愛知県立大学看護学部病理学教授)

e-mail: jsc54atm@nrs.aichi-pu.ac.jp

副会長：白石泰三(三重大学医学系研究科腫瘍病理学講座教授)

中村栄男(名古屋大学医学部附属病院病理部教授)

横井豊治(名古屋掖済会病院病理診断科部長)

プログラム委員会

委員長：都築豊徳(名古屋第二赤十字病院病理診断科部長)

副委員長：谷田部 恭(愛知県がんセンター中央病院遺伝子病理診断部部長)

渉外委員長：藤井多久磨(藤田保健衛生大学産婦人科教授)

運営委員会

委員長：伊藤雅文(名古屋第一赤十字病院副院長・病理部長)

副委員長：市原 周(名古屋医療センター病理診断室長)

副委員長：長坂徹郎(名古屋大学医学部保健学科教授)

事務局長：所 嘉朗(愛知県がんセンター中央病院臨床検査部)

運営事務局：(株)コングレ 中部支社

〒460-0004 名古屋市中区新栄町2-13

TEL: 052-950-3369 FAX: 052-950-3370

e-mail: jsc54atm@congre.co.jp

第54回日本臨床細胞学会秋期大会

会長 越川 卓